

(2) 中学部経営方針

ア 重点目標

- (ア) 日常生活や社会生活に必要な基礎学力を高め、自分で考えたり、実践しようとしたりする態度を養う。
- (イ) 地域資源を活かした体験学習を積み重ね、将来への関心や社会参加に必要な力を高める。
- (ウ) 様々な人たちとの交流の中で、相手を知ろうとしたり、協働しようとしたりする態度を養う。

イ 具体的な取り組み

- (ア) 一人一人の気付きを促し、考えを引き出すことができるよう、発問や教材を工夫する。
- (イ) 将来や社会への関心をもてるよう、地域資源を活かした職場体験学習や校外学習を行う。
- (ウ) 縦割り活動やALT、居住地校交流や学校間交流の中で、一つの目標に向かってみんなで協力するような活動を行う。

ウ 特色ある授業の実施

(ア) 職場体験学習

1年生は校内での受注作業、2年生は地域の事業所での体験学習、3年生は地域の障害者施設の見学を行う。将来への関心や社会参加に必要な力を高め、自分の進路について少しずつ具体的に考えられるようにする。

(イ) 読書タイム

学年ごとに週1時間、興味のある本を読んだり、その感想を発表したりする学習を行う。国語の基礎的な力を高め、表現の幅を広げられるようにする。

(ウ) 交流学習

委員会活動などの縦割り活動やALT、居住地校交流や学校間交流を行う。活動内容を工夫したり、教師が仲介したりすることで、協働しながら交流を深められるようにする。

(エ) 作業学習

ソーイング班、クラフト班、サービス班、ファーム班に分かれて活動する。3年間で複数の作業班を経験する中で、自分のやりたいことや得意なことを見つけられるようにする。